

新型コロナウイルス感染症から障害者を守るための請願

2020年8月20日

瀬戸市議会議員 富田 宗一 様

請願団体 新型コロナから障害者を守る会

請願人代表

住所

紹介議員

高桑 尚樹
伊藤 賢二
浅井 寿美 原田 孝 新井 亜由美

私たち障害者の日常は、新型コロナウイルスの感染拡大により大きな影響を受けています。

下請けの仕事が減った作業所では、普段から少ない障害者の工賃がさらに引き下げられました。(※前年同月比マイナス3,200円～3,500円きょうされん調査)

精神疾患を患う精神障害者は、新型コロナウイルスの収束の見通しが立たない不安のなかで、病状の悪化を招き、就労が困難なケースもあります。

在宅医療の必要な身体障害者は、消毒液やマスクを手に入れることが困難になり経済的負担が大きくなっています。

コロナ禍における障害者の暮らしは、収入減と支出増の中で大変厳しくなっています。10月からは障害者手当の支給がなくなり厳しさは増すばかりです。

また、障害福祉事業所では、どんなに衛生用品の価格が跳ね上がっても、私たち障害者の命と暮らしを守るために懸命に努力し支援を続けてくださっています。事業所の従業員や経営が守られなければ、私たちは暮らしていけません。

以上の事から、コロナ対策として次の項目について請願します。

請願事項

- 1、 障害者の生活を支えるため支援金等により支援してください。
- 2、 障害福祉事業所の安定した事業継続を支援してください。